



2024年7月12日

各位

会社名 モビルス株式会社
 代表者名 代表取締役社長 石井 智宏
 (コード番号: 4370 東証グロス)
 問い合わせ先 取締役 CFO 加藤 建嗣
 TEL. 03-6417-9523

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2024年7月12日開催の取締役会において、以下のとおり、最近の業績の動向等を踏まえ、2023年10月13日の2023年8月期決算発表時に開示した2024年8月期(2023年9月1日~2024年8月31日)の業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

1. 当期の業績予想数値の修正(2023年9月1日~2024年8月31日)

単位: 百万円

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	1,913	△389	△398	△394	△67.53
今回修正予想(B)	1,526	△389	△398	△394	△67.53
増減額(B-A)	△387	0	0	0	
増減率(%)	△20.2	0.0	0.0	0.0	
(参考) 前期実績 (2023年8月期)	1,594	△156	△152	△182	△31.17

2. 修正の理由

今回の修正は、第3四半期会計期間末までの業績の反映及び売上予測の見直しを行った最新の業績予想を織り込むものです。

売上高について、SaaSサービス・イノベーションラボサービスは当初計画並みの水準で推移いたしました。プロフェッショナルサービス中のカスタマイズ開発案件の受注が当初想定を下回る見込みとなりました。当社が開発した生成AI機能を組み込んだ中規模・短納期の案件獲得へのビジネスモデルのシフトを推進したものの、営業基盤の構築の遅れにより今期中での収益化に繋がらず、売上見通しを引き下げることとなり、前回発表予想と比べ387百万円減少し、1,526百万円となる見通しです。

現在当社ではカスタマイズ事業のビジネスモデルシフトに向けて以下の施策に取り組んでいます。

- ・専任マネジメントの配置と専門組織の立ち上げ
 - ・価格体系・営業提案資料・デモ環境等の提案必須要件の整備
 - ・当社生成AI機能と親和性の高い分野に強いSIer・ソリューションベンダーの代理店開拓
- これら施策の結果として積み上がる案件パイプラインを基に来期からの収益拡大を見込んでいます。

利益項目について、売上高の見通しの変化に合わせて柔軟にコストコントロールを行った結果、第3四半期会計期間末時点で当初計画並みの水準で推移しており、現時点で見通しは変更していません。

(業績予想について)

上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上